

平成 29 年 7 月 20 日 No.1  
**人権だより**  
新野高等学校人権教育課



今年も暑い夏になりそうですね。いよいよ夏休みが始まります。いつもより少しゆったりと自分を振り返り、周囲に目を向け、人間関係においても新しい気づきや絆が生まれる、そんな夏にしたいですね。

今回は3年次生の人権委員が中心となり、1学期の活動を振り返ります。

**「落書き消し」活動を振り返って（人権委員・整備委員）**

5月17日の活動後

- まったく落書きがなく、みんな自分から進んでしてくれたみたいなので、よかったです。（3年次）
- 悪口などはなかったですが、机の上に落書きが残っていました。きれいになると気持ちよくなりました。（3年次）

- 最初はめんどろだと思いましたが、やりがいがありました。（1年次）

6月30日の活動後

- 思っていたより、特別教室の机の上の落書きが多くなっていました。（3年次）
- 前に比べて多かったです。不正行為も防ぐことができるので、いいことをした気分です。（3年次）
- 窓枠や壁の落書きが多かったです。でも、きれいになってよかったです。（3年次）

## どうでしょう？

1学期も後半になり、**残念ながら、教室や特別教室の落書きが増えてしまった**ようです。どんな気持ちで書いてしまうのでしょうか？

「暇つぶし？」「メモ代わり？」「ついつい書いてしまう？」

教室や机は、みんなが使う、公共のものです。大切に使いましょう。

「うん、わかった」「すぐに消すから！」と言う前に！

落書き消し活動の後の机は、使っていて気持ちがいいと思いますよ！

ご協力よろしくをお願いします。

7月19日には弘瀬理沙さんをお迎えし、「人権ってなに？」というタイトルで講演会を開催しました。皆さんの感想は、次の号に掲載したいと思います。



## 夏季休業中の宿題について

- ① 人権作文（原稿用紙（表裏）1枚～2枚）
  - ② 人権問題啓発ポスター（美）、作詞（音）、書道作品（書）
  - ③ 人権問題啓発標語（配付したプリントに書いて提出）
  - ④ 「いのち輝くメッセージ」  
1年次…①②③④    2年次…①③④    3年次…①③    9月1日に提出
- 各種作品募集に応募したいと思います。  
皆さん、一生懸命に取り組んでみてください。

## 「すだちの会」について

「すだちの会」とは、新野高校人権サークルの名称で、現在部員 12名で活動しています。

主な活動は、毎年12月に開催される「中・高生による人権交流集会」に向け、南部ブロック生徒部会（年間6回）に参加することです。今年の夏休み中にも多くの活動が予定されています。

8月7日には、新野高校で第2回生徒部会が開催されます。たくさんの仲間を迎え、アイスブレイキングの手法を用いて楽しい雰囲気を作り、活発に話し合いができるように頑張りたいと思います。

生徒部会では、他校の皆さんと交流し、さまざまな意見に刺激を受けることができます。

意欲的に活動していきたいと思っています。

### すだちの会 ～夏期休業中の予定～

7月26日（水）第1回南部生徒部会	みなと高等学園にて
8月 7日（月）第2回南部生徒部会	新野高校にて
8月17日（木）第1回徳島県生徒部会	とくぎんトモニプラザにて
8月23日（水）第3回南部生徒研修会	小松島高校にて

## 人権について考えること～人権委員からのメッセージ～

3年次 吉積 惇

他人とのコミュニケーションにLINE やツイッターなどの SNS が使われるようになった今日、さまざまな問題も起きている。その一つが「SNS 関連のいじめ」である。原因の多くは、軽い気持ちで送信するひとことである。「ばかやろう」と送信すると、本人が冗談のつもりでも、相手は「何で怒るの？」と誤解してしまう。また、「〇〇ってほんと、うざいよなあ」と送信すると、「何でそんなこと言われなきゃいけないの？」と相手を傷つけてしまう。（それが、気の置けない仲間の楽しい会話の中で、笑顔で語られた言葉であれば、伝わり方ももう少し違うものになるかもしれないが。）

SNS は便利ではあるが、実際の会話と違い、本心が相手に伝わりづらいため、何気ない一言がきっかけでトラブルに発展してしまうのだ。そのため、書き込んだ一言が相手にどう伝わるかを考える必要がある。自分は送信ボタンを押す前に、もういちど内容を確認する心の余裕を持ちたい。